

**平成 27 年度第 1 回安城市スポーツ推進審議会  
第 8 回安城市スポーツ振興計画策定委員会  
議事録**

日 時	平成 27 年 5 月 28 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
場 所	安城市体育館 3 階第 4 会議室
出席委員	平岩文雄会長、横山修副会長、加藤治好委員、山本新平委員、藤浦快也委員、石川恭委員、岩月俊二委員、吉田祥子委員、石川孝一委員、高畑尚弘委員、稲垣寿隆委員、杉浦宏惇委員、鈴木憲生委員
欠席委員	笠原喜美江委員、森下秀一委員、近藤金光委員
事務局出席者	生涯学習部長、スポーツ課長、施設管理係長、スポーツ振興係長、スポーツ振興係主事
委託業者出席者	都築
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 市民憲章唱和</li> <li>2 あいさつ</li> <li>3 会長（委員長）、副会長（副委員長）の選出</li> </ol> <p>【議 題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 26 年度事業実績と現行計画の目標値の達成状況について</li> <li>2 平成 27 年度事業計画について</li> <li>3 第 2 次安城市スポーツ振興計画の策定状況について</li> <li>4 第 2 次安城市スポーツ振興計画素案について</li> </ol>

（事務局）

全員揃われましたので、定刻前ですが平成 27 年度第 1 回安城市スポーツ推進審議会第 8 回安城市スポーツ振興計画策定委員会を始めさせていただきます。

本来、スポーツ推進審議会とスポーツ振興計画策定委員会は別々の会議ですが、委員が兼任されていること、審議内容が重なることがありますので、平成 25 年の計画策定委員会の発足時から策定委員会と審議会を兼ねたかたちで開催させていただいております。理解のほどをよろしくお願いいたします。

また、審議会委員には今年度より 2 年間、委員としてよろしくお願いいたします。策定委員で今年度より新たに委員となられた方、それぞれに委嘱状をお配りさせていただいておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、市民憲章唱和をいたします。

**1 市民憲章唱和**

## 2 あいさつ

(事務局)

続きまして、教育長よりご挨拶申し上げます。

(教育長)

改めまして委員の皆様、こんにちは。

大変ご多用の中をお集まりいただきましてありがとうございます。この部屋は空調が効いていますが、この数日間、暑い真夏日を感じるころですが、カレンダーはまだ5月というこの時期です。このままだと7月、8月になるとどうなることやらと大変不安思っているところです。

日頃は、それぞれの立場でスポーツ振興のためにご尽力いただいていることに対し、深く感謝を申し上げます。今、課長より説明がありましたようにスポーツ推進審議会と振興計画の策定委員会を兼ねて開催をさせていただくということで、本日お集まりいただきました。

皆様方に既にご審議いただいている第2次の本市のスポーツ振興計画につきましては、ご案内のように本来であれば昨年度で一旦終結をし、本年度より新たな10年間という計画でございましたが、5年後の2020年の東京オリンピックの開催、そして本市の総合計画の策定との関連もあり、誠に申し訳ありませんが1年間延期をさせていただいた次第です。委員の皆様にはその分大変ご迷惑をおかけしますし、またご苦勞もおかけすることになると思いますが、ぜひよろしくをお願いします。

今申し上げた安城市の次期総合計画の策定については、先の市長選で市長が声高に申し上げていたと思いますが、「健幸都市」というニュアンスが多く含まれることになろうかと思っています。本市のスポーツ振興計画についてもその分を取り込みながらよりよいものにしていきたいと思っているので、引き続きお知恵を拝借したいと思っています。本日はよろしくをお願いします。

## 3 会長（委員長）、副会長（副委員長）の選出

(事務局)

続きまして、正副会長の選出をさせていただきます。

スポーツ推進審議会正副会長並びにスポーツ振興計画策定委員会正副委員長におきましては、事務局案として、昨年度より引き続き会長並びに委員長を安城市体育協会・平岩文雄理事長様、副会長並びに副委員長を安城市スポーツ推進委員連絡協議会会長の横山修様をお願いしたいと思います。皆様からのご承認をいただければ、お引き受けいただきたいと思います。

ご了承いただけるようであれば、拍手をお願いします。

(一堂 拍手)

ありがとうございます。それでは平岩様、横山様、会長、副会長の席に移動をお願いします。

それでは、平岩会長よりご挨拶をお願いします。

(平岩会長)

委員の皆様、こんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。私には会長という任務が重いのですが、旧来からの取り決めだそうで、代表がやりなさいということだそうです。隣にいらっしゃるスポーツ推進委員の会長に助けていただきながら一生懸命やらせていただきますので、どうぞよろしくをお願いします。

昨日くらいからこの地域では非常に暑くなり、皆様、それぞれスポーツに関わっていらっしゃる方が多いと思いますが、十分に水分補給していただき、体調管理に気をつけていただきたいと思います。

先日、アメリカの大リーグでイチロー選手がベーブ・ルースの記録 2,873 本に並び、22 日にはその記録を抜きました。偉大なベーブ・ルースの記録に並び抜き去るとは、イチローさんはすごいなあと思います。何年か前に週刊誌で見たのですが、イチローさんはカレーライスが大好きで、カレーをまとめて一週間分位つくり、冷凍してそれを毎日食べるということです。カレーにはいろいろ野菜が入っているので、体には非常にいいのかと思います。また、戦後、アメリカから見て、日本人の体格は小さいからカレーを食べるといいと勧める先生がいました。そんな風で、イチローさんはすごいなあと思っています。長くスポーツを続ければ、そのように続くかなあと思っています。

市長がおっしゃるように「健幸都市」作成に向け、我々も健康寿命を長くして、ギリギリいっぱいまで健康で生きたいと思っていますので、スポーツ振興計画の中で委員の皆様からそのようにいくようにご指導いただき、計画ができればと思います。

今日は 27 年度最初の会議となりますが、策定委員の皆様にはぜひ忌憚のない意見を聞かせていただき、10 年計画の意見をいただく最後の機会となると思いますので、ぜひ意見を言っていただきたいと思います。

それからお願いですが、顔と名前が一致するように、名札を真ん中においていただくとお互いありがたいかと思います。よろしくをお願いします。

それではこれから始めたいと思いますので、みなさんよろしくをお願いします。

(事務局)

それでは議題に移りたいと思います。会長が議長を務めることになっていますので、進行につきましては平岩会長、よろしくをお願いします。

【議 題】

1 平成26年度事業実績と現行計画の目標値の達成状況について〔資料1〕

(平岩会長)

初めに、議題1の「平成26年度事業実績と現行計画の目標値の達成状況について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 資料1(1～6ページ)説明

(平岩会長)

ありがとうございました。それでは、平成26年度事業実績と目標値の達成状況についてご意見いただきたいと思います。

(石川恭委員)

5ページ、6ページの目標値ですが、これらは何を基準に、どこから持ってきた基準を設定しているのでしょうか。

(事務局)

10年前の計画策定時に、その時の傾向等を踏まえて設定したものです。

(石川恭委員)

それは、例えば安城市と同規模のまちの平均値や達成状況から持ってきたのではなく、安城市独自で過去のデータから更に高いレベルを望むために設定したということですか。

(事務局)

同規模の他市の状況も参考にしている部分もあるかもしれませんが、安城市の過去の数値の状況をみて目標値を設定していると思います。

(石川恭委員)

では、第2次の目標値を設定する際にはハードルを下げて構わないということですか。なぜこんなことを言うかという、いつまでも達成見込みのない高い理想の数値を言っている、少しの努力くらいではどうにもならないのではないかと思います。何とか頑張れば達成できそうな数値を設定すればいいのではないかと思います。目標値を下げることは許されないことですか。

(事務局)

10年前の策定時は、このように細かい目標値をたくさんつくる計画がはやりでした。実際やってみると、自分で自分の首を絞めることになる訳です。数字に追われてしまい、

本末転倒なこともあります。それではやはりよろしくないということで、2次の計画では、大きなところで53%にする。これは国や県と同じような質問ですが、国や県も50%を超えています。アンケート調査では、捉え方によって多少数値の違いが出てきますので、前回も説明しましたが、スポーツを広く運動まで捉えて次回はアンケートを取りたいと思っています。2次の計画で成人の週1回以上のスポーツ実施率を53%にしますが、決してそれは高めではない数値だと思いますし、地に足が着いた数値ではないかと思っています。

もう一つ、個別の目標としましては、市が主催するソフト事業と市のスポーツ課が管理しているハード施設についても数値を1割程度上げるという話があります。決して高めの数値ではなく、スポーツはどうしてもトレンドがあります。昔、シルバースポーツと言えばゲートボールでしたが、今ではいろいろなスポーツがあります。細かい数値をつくって自分で自分の首を絞めるのではなく、そのトレンドを活かしながら、東京オリンピックがあるので盛り上がります。しかし、何が盛り上がってくるのかはわかりません。今はテニスが盛り上がって、誰しもが“エア・ケイ”と言っていますが、2年後、3年後はどうなるかわかりません。そういったところは1年、1年、地に足が着いた計画をたてながら、というのがこの2次の我々の考え方です。

(吉田委員)

最初にある「スポーツチャレンジデー」について、笹川スポーツ財団が、同規模の人口の市と競うということが新聞に出ていて面白いと思いました。安城としてはこれにチャレンジする計画はないのでしょうか。スポーツチャレンジデーに参加するということ。

(事務局)

過去にはそういうことにチャレンジしようと、一斉に市町村が目を向けた時期はありました。前任者から聞いたところによると、同規模の市町村を探す段階で、足並みをそろえるところで手間取ってしまいでしなかつた経緯はあります。その頃安城市がラジオ体操に取り組むところでしたので、現時点では取り組むということまではいっていませんが、ラジオ体操に取り組んでいることについて中学校区単位で数値を比べることができないか、地域別に参加者数を比べることはしています。一から実施というのはまだですが、安城版というのをやっていきたいとは思っています。

(平岩会長)

昨日テレビでやっていましたが、碧南市が山梨県甲斐市とチャレンジして勝ち負けを競うということをやっていました。

(事務局)

規模的には、失礼な言い方かもしれませんが、規模が少し小さい市と競うのが戦いや

すいというのがあるのではと思っています。

(藤浦委員)

2ページの「おしえるスポーツ」の「中にスポーツ指導者講習会」という記載があり、認定者の人数等が書かれていますが、こういった方々を育成した後どのように派遣等をされているのかを教えてください。

(事務局)

体育協会と共同で8～10回の講座を毎年開催しており、4年目になります。資格をさし上げた後の皆さんの活用の仕方は検討していかなければならないということで、皆さんの承諾を得て、体育協会のホームページで指導できる種目の掲載をしています。今後については、加藤先生がいらっしゃいますが、学校や地域の現場に派遣したりしてコーディネートするということは、体育協会と共同で検討していかなければいけない余地があると感じています。今はそういった段階です。

(岩月委員)

6ページの資料がわかりやすいと思います。一番上の優秀選手等を比較する表で、体育栄誉者、体育功労者等表彰されていますが、今スポーツ指導の資格制度が普及してきて、今後スポーツ指導者を表彰するということですか。

(事務局)

6ページ④にあります優秀選手の表彰規程の中には、指導者もちろん入りますが、どちらかと言えば協会にご尽力された方の表彰であったり、優秀選手・優秀団体は全国大会やトップの大会に出ることができた方という規定を設けています。今おっしゃった指導者ということについては少しハードルが高いように思いますが、まったくないという訳ではありません。

(岩月委員)

指導者という資格を取得される方が増えて、現場でのモチベーションが上がるのではないかと思います。

(平岩会長)

指導者講習会を受ける利点は、体育協会のスポーツ教室での指導では、認定者は手当てを上乗せしています。また、スポーツ指導者は、市の発展祭で社会貢献ということで表彰されます。指導者講習会では、石川先生にスポーツ社会学で教えていただいています。

(藤浦委員)

5ページの③、6ページの④について、ここに記載されているのは結果として表彰しますよという方だと思いますが、今後そういう優秀な選手を支援している体制はどうなるのでしょうか。そういったシステムがあるのであれば、地域のスポーツの質をあげていく起爆剤になるのではないかと思います。

(事務局)

今後、その選手がどこまで伸びていくのかというのは、難しい判断だと思います。どこまで、どのように広げていったらいいのか。オリンピック種目だけなのか、それとも広げた範囲なのか、判断がどうしても難しい。そのためどうしても結果に対する激励というかたちになってしまいます。

一つ考えているのが、予算はまだで6月の事業に上げさせてもらうつもりですが、安城市にチームを持っている企業、デンソーのバスケットや軟式野球などについて市が窓口になってどのように応援していくか。その方々がジュニアの指導に来ていただき、裾野を広げていく、といったチームのサポーター事業というものを考えています。

去年はデンソーの方が世界選手権に2人、全日本に招集されました。もし東京オリンピックで女子バスケットが種目になれば、デンソーからも選ばれるのではと期待もあります。そういったところで応援していこうと。個人になるとなかなか難しいので、そういった全国レベルのチームを応援していくことでスポーツ振興を図っていこうと考えています。

(杉浦委員)

今デンソーの話が出ましたが、たまたま私どもの地域の中に、デンソー女子チームが拠点を刈谷本社から移して活動をされています。安城市全体が女子ソフトに対する関心が高まってくるだろうと思います。会社側も地域にいろいろ貢献していきたいという話もいただいています。こういった中で、議題2に関連するかもしれませんが、みるスポーツの中では今まで開催がなかったと記載があります。拠点が安城市に移ったということも踏まえて、市としての取り組みを聞かせてください。

(事務局)

ソフトボールは必ず入ってきますので、市として応援をどうするのか。今年予算がついたところですので、実際何ができるのかというのは、企業、ソフトボール協会を含めて具体的な話を展開していく予定です。戦後、愛知県で2回国体があり、直近は平成6年か7年でした。女子ソフトボールについて、安城市を挙げて応援しました。その前の昭和の頃も同じように、ソフトボールを会場にしたそうです。安城はソフトボールに対しては愛着があるので、ジュニアの政策のところであったようにデンソー、中学生・高校生等広く広げていきたいと思っています。

あと、予算の話になりますが、グラウンドでリーグ戦ができるように改修をしていき

たいと思っています。完成した暁には、日本のトップチームに来てほしいと思います。そういったトップチームが目の前で見られることは財産になると思います。こういった改修をするのかはこれから話し合いをさせていただきますが、そういう素材はあると思っていますので活かしていきたいと思っています。

(杉浦委員)

今度ソフトボール競技場を改修されるという話は聞いていますが、それは日本リーグが開催できる規模になるということですか。

(事務局)

そうです。日本リーグができるような改修です。

(平岩会長)

後の議題2、3で同様の協議はしていただけます。

それでは議題1については、皆さんご了承いただけますでしょうか。

ありがとうございます。

## 2 平成27年度事業計画について〔資料1〕

(平岩会長)

それでは、次の議題2の「平成27年度事業計画について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 資料1 (7～8ページ) 説明

(平岩会長)

ありがとうございます。皆さん、何か質問はありますか。

(横山副会長)

質問というかお礼に近いのですが、以前この委員会の中でラジオ体操を小学生がやっていないという話をした覚えがありますが、先日ご案内いただいた運動会でラジオ体操をやっただいており、非常にうれしく思いました。そこらへんは皆さんのご協力があつて広まってきたのではないかとうれしく思っています。十分できているかどうかは分かりませんが、そういった動きをしていただいていることに対し、非常にうれしく思っています。ありがとうございました。



(事務局)

議題としては平成 27 年度の事業計画となっていますが、28 年度、29 年度でスポーツ施設の改修計画がありますので、今わかっている範囲でお知らせしたいと思います。

今年は陸上競技場という話がありました。今年予算の中で改修策定委託、体育館を大きく改修しようという計画で、29 年に 1 年くらいかけて体育館を改修する計画です。今アリーナがかなりささくれだっていて、補修では間に合わない状態です。また、耐震の関係で天井部材が危険であるということ、照明を LED などの省エネタイプにしていこう。今ある体育館はたいがい土足でアリーナ近くまで入っていただけますが、ここはスリッパに履き替えないといけない古い形式の体育館ですので、2 階の観覧席も含めてアリーナ近くまでは土足で行けるような仕様にしていこうとしています。土足が可能になれば、それまでの履き替えスペースを PR の掲示板スペースにしてもいかと考えていますので、これについても改修計画に入れていきたいと思っています。

ソフトボールという話がありましたが、来年工事ができればなあと思います。まだ設計していないので、どういった状態になるかはわかりません。なお、スタンドに工事車両が入ると敷設する道路も傷んでしまうので、周辺工事も含めた工事をしていきます。また、スタンド増設工事にあたっては、周辺に迷惑をかけないように重機類をフィールドにおいて工事を行うため、天然芝の養生は工事終了後となります。そのため、改修工事＋芝生の養生などの付帯工事が時間かかります。そのため、工事期間としては長い期間となってしまいます。

スポーツセンターで使うレジャープールも修理が必要となりますので、皆さんになるだけ迷惑かけないように修理期間を短くして改修したいと思っています。

(稲垣委員)

ソフトボールの電光掲示板の改修はもう着工しているのですか。

(事務局)

まだです。全体の改修の中で行います。

(稲垣委員)

地区大会までにはお願いしたいと言っているが、それには間に合わないのでしょうか。

(事務局)

今の電光掲示板で、一部手書きになるところもありますが、使えます。名前は手書きで、スコアは電光掲示板です。

(稲垣委員)

今、大きいスクリーンに「〇〇チーム優勝」とかは出ないのですか。

(事務局)

今は出ませんが、改修後のことはこれから話し合いをしていきます。

(平岩会長)

それでは議題2については、皆さんご了承いただけますでしょうか。

### 3 第2次安城市スポーツ振興計画の策定状況について〔資料2〕

(平岩会長)

それでは、次の議題3の「第2次安城市スポーツ振興計画の策定状況について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 資料2説明

(平岩会長)

この後に第2次スポーツ振興計画案がでますので、そこで一緒にご意見いただきたいと思います。

### 4 第2次安城市スポーツ振興計画素案について〔資料3〕

(平岩会長)

それでは、続きまして議題4の「第2次安城市スポーツ振興計画素案について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 資料3説明

(平岩会長)

ありがとうございました。非常にきめ細かく計画をたてられており、我々うれしく思います。7月にまたご意見を伺う機会があり、今日を含めて2回です。何かありますか。

(石川恭委員)

第2章で本市のスポーツに関する現状と課題を調べていただき、新たな計画「するスポーツ」「みるスポーツ」「おしえるスポーツ」「ささえるスポーツ」について説明いただきました。調査結果が年代別には書かれていますが、私が気になったのは、性別での特徴や問題は何かないのかと。もしかしたら、性別と年代別のクロスの結果からはあるところは低かったり、高かったりするのではないのでしょうか。その低いところの理由を考えて探すと、そこを補うようなそれぞれのスポーツができたりするのではないのでしょうか。そこらへんはどうでしょうか。調査時には、基本属性として性別を聞いているのではないかと思います。

(事務局)

計画案ではアンケート調査結果の抜粋版ですので省略していますが、平成 25 年度中にご審議いただいたアンケート調査報告書では、性別の結果も記載しています。性別と年齢別とのクロス集計については、すぐにはご回答できません。

(石川恭委員)

そこらへんがあると、するスポーツの中でもどの年代の男性、女性が低いとか、みるスポーツでもどこに低下があるか、それを改善するためにはどうしたらいいとか、もう少しきめ細かい視点でできるのではないかという気がしました。

(山本委員)

スポーツ実施率のことが一番言われていることだと思いますが、成人 4,000 名の方に調査依頼をして、回収というのは事務局に送ってもらった 1,549 名ですね。

(事務局)

返信用封筒を同封し、返送いただきました。

(山本委員)

回収率が 38.7%ということですが、中高生と合わせて回収したのが約 2 千名くらいですよね。安城市の人口が大体 18 万 5 千位かと思いますが、20 歳以上の人口が 14 万 5 千人位で、そのうちの 2 千人といったら約 1%のアンケート結果の話になります。統計学的にこの 1%の数値が安城市の実施率として妥当かどうか。もっと人数を増やして、労力が増えて大変だとは思いますが、この 1%の数値を吸い上げてあまり信憑性がないのではないかと思います。これを言ったら元も子もないかもしれませんが。

例えば、スポーツイベントなどでアンケートを配って、回答した方に飲料水を 1 本配るとか、より多くの数を回収した方がいいのではないのでしょうか。

(事務局)

私も数値は持っていませんが、実は人口が多くても少なくとも 2 千人か 3 千人かといえば、5 千人とろうが、1 万人とろうが変わりません。アンケートは統計学上の話を基本にしていますので、たくさんとっても大きくは変わらないと思います。

(事務局)

統計学的に人口に対して必要な配布数があるので、それを主として検討してやっていますが、今回の配布数がそれに沿っているかどうかはわかりません。率が高いものは信憑性が高いと思います。7 割くらいの人回答しているのであれば、その中でも 1 割くらいの人しか回答しない「見たい」と思う項目は、信憑性が低いと思います。これであ

る程度は参考になる数値だということでやっています。

(岩月委員)

3回前の会だったと思いますが、中高生のアンケート結果で小学生以下の低年齢のニーズを把握するためにどのように汲み上げたらいいかという話があったと思いますが、今回反映されそうですか。少子化という社会現象を踏まえて、聞けたらいいなあと思います。

(事務局)

現状、小学生等のアンケートの実施予定はありません。

(事務局)

学校教育の現場でもあることから、これを書くことによって現場にご迷惑をおかけすることになっていけないので、加藤先生もおみえですので委ねてしてしまう部分があるのも事実です。

(岩月委員)

ラジオ体操の話は、こちらの計画の重点施策にも載っています。昨日の新聞に県と提携した「健康マイル」が載っていましたが、この委員会とは直接関係ないのですか。

(事務局)

健康推進課が主の担当で、ポイントをためるシステムに安城市も参加しています。

(岩月委員)

参加率ということを考えると、一つの方法ではないかと思います。今回県との提携し、ポイントを貯めてということですがそれもインセンティブだと思います。庁内の中でも横の繋がりですスポーツ参加率を増やせる方法があるのではないかと思います。スポーツボランティアについても、福祉関係も一緒に講演会等を開くと、耳を傾けてくださる人もいるのではないかと思います。

(鈴木委員)

今と関連してラジオ体操の項目が重点施策にあります。7月、8月の「おはよう！ふれあいラジオ体操会」にもっと予算をとって盛り上げてやったら普及するのではないのでしょうか。

(事務局)

市の行事は税金ということもあり、ラジオ体操のについてはかんぽが全国的にやっており、かんぽからノウハウをもらいます。そして、ハンバーガーのマクドナルドがハンコを押す台帳を提供してもらっており、3つ以上押してマクドナルドにもって行くとポテトのSサイズと交換してくれます。言い方は悪いのですが、他人の禰で相撲をとっている状況です。そういうことが無くなり、違う方策でお金をかけてPRした方がいいとなればその時に考えていきます。

(事務局)

補足です。担当課長はまだ市の方針まで位置付けていませんので一生懸命やっていますが、市の位置付けになってくれば予算も付けて「健幸都市」を目指す方向になると思いますので、皆さんの賛同をたくさんいただければ今後予算もつくと思います。

(鈴木委員)

確かに昨年度までは、かんぽからとマクドナルドからのスタンプカードはあったと思います。毎日となると高齢者が多いものですから、そのへんも含めて「健幸都市」を目指すなら、7、8月だけではなく年間を通して、マイレージに繋がるような予算を組めば、参加者も増えてくるというのも一つの起爆剤になると思います。

(石川恭委員)

次回アンケートをとる場合、「するスポーツ」「みるスポーツ」「おしえるスポーツ」「ささえるスポーツ」でそれを行わない障害あるいはそれを阻んでいる理由を聞き、確かに計画に書いてあることはいいことですが、もしかしたらこれ以外にもっと大きなやらなければいけない、我々が気付いていない大きな理由があるかもしれません。それをアンケートの中で聞いていただくと、そこを重点的に施設整備なり、プログラムなり、いろいろな観点から補えて、先ほどのいろいろなスポーツに繋がるのではないかと思います。

記述式だと面倒くさくて書かないと思うので、いくつか想定される選択肢をこちらで用意して、結果回答が多かったところを重点的に改善していくことが繋がるかと思いません。

(石川孝一委員)

ラジオ体操を運動会でやっている学校とやっていない学校があるので、運動の指導者に聞いて現状を把握しておきます。

(平岩会長)

3年位町内会に顔を出ささせていただきましたが、町内会の活動の中でスポーツ競技をみるというのは大変だと思います。町内会からのPRだとかスポーツの競技があると、

非常にきめ細かくやったださっています。そこらへんもいろいろとご協力いただけると非常にいいと思います。昨年、刈谷で地域の絆づくりという講演会があり、年寄りを忙しくすると病気が減る、という話でした。市長もそういった考えをお持ちだと思います。ぜひまたご協力いただければと思います。

皆さんあとはよろしいでしょうか。今日の議題については、ご了承ということでよろしいでしょうか。

これで今日の議題については終わります。

(事務局)

ありがとうございました。

それでは最後になりますが、この4月より生涯学習部長が替わりましたので、お礼の挨拶を兼ねてご挨拶させていただきます。

(生涯学習部長)

私も1年生で、皆さんも計画を見て直ぐに意見は出ないと思います。今日もいろんな貴重な意見をありがとうございました。また思いつかれたことは、その都度、事務局へ伝えていただきたいと思います。

一方、市では総合計画もつくっており、並行して進めますので、皆さんの意見を総合計画に盛り込む面と、総合計画の意見を逆にこの計画に盛り込む面と、まだ少し修正等あるかもしれませんので、そこらへんのご了承をいただきたいと思います。

これからもよろしく願います。ありがとうございました。

(事務局)

次回の会議は、7月29日水曜日、午後1時半からこの会場で開催する予定をしています。後日案内をさせていただきますが、予定をよろしく願います。

これをもちまして、スポーツ推進審議会並びにスポーツ振興計画策定委員会を終了いたします。どうも、ありがとうございました。

以上